

組込みシステムに最適!

RS-232C インターフェース放射線検知器 CPI-SR002



CPI-SR002 は、RS-232C インターフェースの簡易型放射線（ガンマ線）検知器です。パソコンだけでなく、多くの計測・制御システムに搭載されているRS-232Cインターフェースを採用しており、幅広いニーズへの適用が可能です。

New

■ 組込みシステムに最適

- ・通信仕様を公開
- ・RS-232C インターフェースを持つ、PC、組込み系システム、各種機器に接続可能
- ・警告表示器等の制御信号として使用可能な汎用デジタル入出力を搭載

■ PC 接続時は高機能ソフトウェア『Radmon』を使用可能

- ・現在値、平均値、積算値、1年予測値等を表示可能
- ・測定中の線量データをトレンドグラフ表示可能
- ・過去の測定データをグラフ表示可能
- ・任意の値で警告表示、警告音発生可能
- ・最大10年までのデータ蓄積が可能



前面



後面

■ 国内で設計・製造のため品質はもとより、お客様の特注にも対応可能

RS-232C I/F 放射線検知器 CPI-SR002

ハードウェア仕様

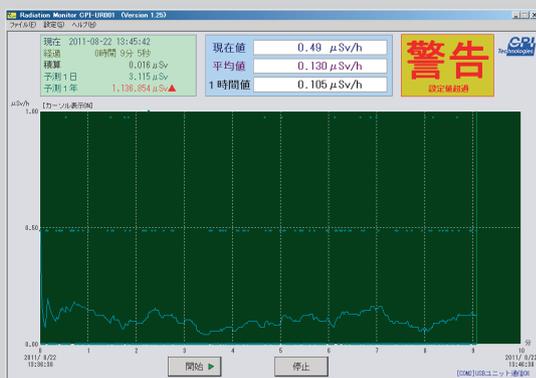
放射線センサ	ガイガーミュラー管 (米国LND社)	動作温度範囲	5°C~50°C
検出線種	γ線	保存温度範囲	-20°C~70°C
検出通知	LED, ブザー	外形寸法	W136×D132.6×H45.6 (mm) 突起部を除く
汎用入出力	入力2点 / 出力2点	付属品	RS-232C ケーブル (約 1.8m D-SUB9 ピン)
通信 I/F	RS-232C 準拠, 調歩同期 (非同期)		ACアダプタ
			CD-ROM

添付ソフトウェア (Radmon) 仕様

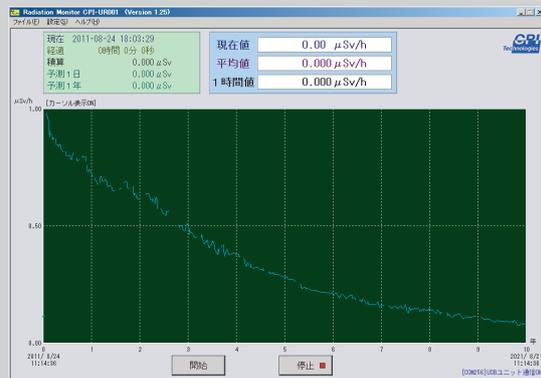
表示	トレンドグラフ (平均値を表示 X軸:時間 Y軸:線量当量/カウント)	表示範囲	0.000~3,800.000 μSv/h
	現在時刻		0.000~3.800mSv/h
	経過時間(測定開始から)		0~8,000 CPS *
	現在値(1秒間値)		0~480,000 CPM *
	平均値(60秒間の平均値 1~3600秒の範囲で変更可能)	設定	表示単位
	1時間値(1時間の平均値)		ブザー
	積算値(測定開始からの積算値)		警告レベル
	予測1日値(平均値からの1日予測値)		操作
	予測1年値(平均値からの1年予測値)	保存	
警告(任意の設定レベルを超えた場合)	保存データからのトレンドグラフ表示		
表示単位	μSv/h(毎時マイクロシーベルト)	測定データ	保存データの条件検索
	mSv/h(毎時ミリシーベルト)		対応OS
	CPS(毎秒カウント)		
	CPM(毎分カウント)		

* 実際には3.8mSv/hのときのカウント数までとなります。
API公開についてはお問い合わせください。

添付ソフトウェア (Radmon) 表示画面イメージ



10分表示画面



10年表示画面

※ 本カタログの記載内容は製品改良のため予告無く変更されることがあります。
※ 一般に商品名は各社の登録商標です。

株式会社 シーピーアイテクノロジーズ

http://cpi-tec.com E-mail:sales@cpi-tec.com

本社 〒240-0003 横浜市保土ヶ谷区天王町1-1-13 吉野ビル4F

TEL : 045-331-9201 FAX : 045-331-9203

花巻事業所 〒025-0053 岩手県花巻市中北万丁目 837

TEL : 0198-22-6605 FAX : 0198-22-6610